

展示目録

第1章 三河の刀と刀工

第1節 古刀期の三河刀工～謎多き薬王寺派～					
No.	名称	所蔵先	法量 (cm)	時代	備考
1	刀 銘 薬王寺主真助 / 文亀二年八月日	当館(岡崎市)	刃長69.1 反り2.05	室町時代 文亀2年(1502)	市指定、変わり塗拵付 押形も併せて展示
2	刀 銘 三州薬王寺助次	当館(岡崎市)	刃長73.4 反り2.4	室町時代 16世紀	市指定、銀鞘桐紋太刀拵付
3	大脇指 銘 薬王寺	個人	刃長59.4 反り1.18	室町時代 16世紀	押形も併せて展示
4	刀 銘 三川薬王寺助次作	当館(岡崎市)	刃長71.5 反り2.1	室町時代 16世紀	
5	刀 銘 三州薬(薬)王寺助次	当館(岡崎市)	刃長73.3 反り1.9	室町時代 16世紀	
6	刀 銘 薬王寺【写真撮影可】	当館(岡崎市)	刃長69.6 反り2.6	室町時代 16世紀	前期(7/4～8/7)展示
7	刀 銘 薬王寺【写真撮影可】	当館(岡崎市)	刃長70.4 反り1.2	室町時代 16世紀	後期(8/8～9/13)展示
8	脇指 家則 / 永享十一年六月日	個人	刃長51.2 反り1.41	室町時代 永享11年(1439)	参考出品、脇指拵付
第2節 新刀期の三河刀工～美濃関からの移住刀工たち～					
No.	名称	所蔵先	法量 (cm)	制作時期・作者	備考
9	刀 銘 三河国兼継	当館(岡崎市)	刃長71.2 反り1.9	江戸時代前～中期	黒石目地塗拵付
10	脇指 銘 三州住藤原兼有	持法院 山川 良憲氏 当館(岡崎市)寄託	刃長55.1 反り1.5	江戸時代 18世紀	
11	兼有太郎右衛門家初代宗円像	持法院 山川 良憲氏 岡崎市美術館寄託	縦33.7 横17.2	江戸時代	前期(7/4～8/7)展示 ※後期はパネル展示
12	脇指 銘 三州池鯉鮒住兼基【写真撮影可】	個人	刃長45.1 反り2.1	江戸時代初期	
13	刀 銘 兼基	個人	刃長64.6 反り1.4	室町時代中期	参考出品、前期(7/4～8/7)展示
14	刀 銘 兼基	個人	刃長70.9 反り1.9	室町時代中期	参考出品、後期(8/8～9/13)展示
15	鍵 銘 三州吉田来兼房	当館(岡崎市)	穂長19.1 反りなし	江戸時代前期	
第3節 新々刀期の三河刀工～城下町とお抱え鍛冶～					
No.	名称	所蔵先	法量 (cm)	制作時期・作者	備考
16	脇指 銘 龍城臣吉達作	当館(岡崎市)	刃長36.9 反り0.5	江戸時代後期	
17	脇指 銘 龍城臣吉達作 / 安政四年八月日	当館(岡崎市)	刃長51.4 反り1.7	江戸時代 安政4年(1857)	
18	脇指 銘 作陽幕下士細川正義(刻印) / 天保八丁酉年二月日龍城臣吉達彫作	当館(岡崎市)	刃長38.4 反り0.3	江戸時代 天保8年(1837)	
19	刀 銘 三川国岡崎住神風真菅	当館(岡崎市)	刃長69.3 反り1.6	江戸時代後期	
20	刀 銘 三河国刈谷藩鍛冶寛重作 / 明治四年八月日	個人	刃長70.4 反り1.0	明治4年(1871)	
21	脇指 銘 阿武隈川寛重作 / 文久三年七月日	個人	刃長49.1 反り1.2	江戸時代 文久3年(1863)	
22	刀 泰龍齊宗寛造之 / 文久元年三月日	個人	刃長71.8 反り1.78	江戸時代 文久元年(1861)	参考出品、打刀拵付
23	刀 銘 固山宗兵衛宗次造之 / 天保八丁酉八月吉日ニツ胴截断切手山田五三郎	個人	刃長69.7 反り1.61	江戸時代 天保8年(1837)	参考出品
第4節 現代期の三河刀工～昭和に製作された日本刀～					
No.	名称	所蔵先	法量 (cm)	制作時期・作者	備考
24	刀 銘 三州住筒井清兼作 / 昭和二十年二月日	当館(岡崎市)	刃長67.7 反り1.6	昭和20年(1945)	
25	刀 銘 橘清兼 / 昭和三十二年如月吉日	当館(岡崎市)	刃長63.3 反り1.9	昭和32年(1957)	
26	刀 銘 三陽真弓山麓藤原一則作之 / 皇紀二千六百五年三月吉辰	当館(岡崎市)	刃長65.2 反り1.8	昭和20年(1945)	
27	刀 銘 三河国蒲郡住藤原武則作之 / 昭和四十六年正月吉日	当館(岡崎市)	刃長76.9 反り2.0	昭和46年(1971)	
38	短刀 銘 椎魯斎橘清兼(花押) / 昭和五十五年正月吉日	個人	刃長24.8 反りなし	昭和55年(1980)	(茎棟)学 尾張庵丁 後期(8/8～9/13)展示
39	刀 銘 三河国岡崎住橘清兼謹作 / 昭和三十四古城復元年正月日【写真撮影可】	個人	刃長72.6 反り2.2	昭和34年(1959)	後期(8/8～9/13)展示

第2章 各地の名刀と名工

No.	名称	所蔵先	法量 (cm)	制作時期・作者	備考
28	刀 無銘 伝一文字【写真撮影可】	当館(岡崎市)	刃長67.2 反り1.6	鎌倉時代後期	打刀拵付
29	太刀 銘 吉房	個人	刃長68.9 反り2.4	鎌倉時代中期	
30	刀 銘 肥後国求磨郡 / 人吉住人蓑田雅楽助	当館(岡崎市)	刃長74.8 反り1.0	室町時代末期	打刀拵付
31	脇指 銘 備中守藤原清宣 / 於美濃関作之	当館(岡崎市)	刃長52.9 反り1.3	江戸時代前期	脇指拵付
32	刀 銘 筑前住源信国重宗【写真撮影可】	個人	刃長70.0 反り1.5	江戸時代前期	打刀拵付
33	脇指 銘 備州長船祐定	当館(岡崎市)	刃長45.4 反り1.2	室町時代 16世紀	
34	脇指 銘 筑前国福岡住守次	当館(岡崎市)	刃長53.5 反り1.7	江戸時代前～中期	脇指拵付
35	脇指 銘 大和大掾藤原正則	当館(岡崎市)	刃長47.2 反り1.0	江戸時代前期か	
36	脇指 銘 肥後守秦光代	当館(岡崎市)	刃長53.8 反り1.2	江戸時代前期	
37	短刀 銘 山城国住堀井貞光 / 文久三亥六月日	個人	刃長29.9 反りなし	江戸時代 文久3年(1863)	短刀拵付
40	短刀 銘 長寿斎俊一作之	当館(岡崎市)	刃長21.2 内反り	江戸時代末期	短刀拵付、後期(8/8～9/13)展示

①都合により、展示品を変更する場合がございます。②番号と展示順が一致しない場合がございます。

③8/7(金)の閉館後に一部展示替えを行います。④写真撮影は原則不可ですが、一部の資料につきましては可とします。